

競技上のご注意とお知らせ

<<トレイルランニング競技規則>>

- 主催者によって定められた山岳コースにて、個人単位のタイムレース方式とする。所要時間の短い選手、または各個人のリレーによる所要時間の短いチームが上位となる。
- クラス毎にフィニッシュ閉鎖時刻を設ける。また一部のクラスには関門時刻を設ける。選手や各チームの走者は制限時刻までにフィニッシュおよび関門を通過しなければならない。制限時刻までに通過できなかった場合は**失格（途中棄権）**となり、係員の指示に従わなければならない。
- 競技中、各選手は常に下記の装備品（**必携品**）を携帯しなければならない。
 - ①Ecard（電子計測器、スタート前チェックで渡します）、②地図（配布物に含まれています）、
 - ③ホイッスル、④熊鈴、⑤雨具、⑥携帯電話（参加同意書に番号を記載したもの）、
 - ⑦ライト（予備電池は推奨） ※各クラスの必携品は以下の表に示す。（●は必携品、○は推奨品）

クラス	①Ecard	②地図	③ホイッスル	④熊鈴	⑤雨具		⑥携帯電話	⑦ライト
					上	下		
60km	●	●	●	●	●	○	●	●
30km	●	●	●	●	●	○	●	●
15km	●	●	●	●	●	○	●	
5km	●	●						
チームリレー	●							

- スタート前チェックおよびフィニッシュ後、またレース中であっても抜き打ちで**必携品の確認**を行う。係員から提示を求められた場合は速やかに従わなければならない。**必携品**に不備がある場合は**失格**となる。
- ストック（ポール）や杖の使用を許可する。
- 主催者は一部のクラスを除き**給水所を設けない**。ただし自身で準備をして（デポジットして）レース中に補給することは、ゴミを残さないことを条件に制限はしない。
- 選手は、主催者によって指定されたコースに従って走行しなければならない。コースは**青または黄**のストリーマーおよび、方向指示看板によって表示されている。また主催者側が競技運営上のチェックとして制限を設けている場合は、それに従わなければならない。
- 遭難信号を聞いた競技者は、競技を中断し、必ず救助活動を行わなければならない。これらの救助活動中に発生する競技規則違反は罰則として競技者に課せられない。
- 競技者が棄権を希望する場合には、近くの係員にその旨を報告し、Ecardを提出すること。
- 競技規則に違反したり、係員の指示に従わなかったりした競技者は失格となることがある。
- 競技者が自分自身・あるいは第三者に与えた損害・損失等について、主催者は一切その責任を負わない。

<<ローカルルール>>

- 今回のコースは**左側通行**とする。競技者どうしが交差するポイントでは、特別な理由がない限り左側通行を基本とする（危険回避行動等ではその限りではない）。前走者を追い抜く場合は、事前に声をかけ、**右側から追い抜くこと**を基本とする。声をかけられた競技者は、左側によけることを基本とする。
- タイム計時の方法は **EMIT 社製 Ecard** を使用する。また各コースの通過証明も Ecard で行う。タイムの計測および各チェックポイントの**通過確認は選手の自己責任**で行う。Ecard でタイムおよび通過確認ができない場合は、参考タイムまたは失格となることもある。なお競技中に Ecard を紛失した場合は失格となる。

クラス	トレイルランニング				チームリレー	
	60km	30km	15km	5km	40km	20km
通過確認のための チェックポイント数	40	20	10	3	40	20

●60km クラスは 15km コースを 4 周、30km クラスは 15km コースを 2 周するため、同じチェックポイントを複数回チェックすることとなる。例えば、30km クラスは ①→②→③→・・・→⑨→⑩→会場→①→②→③→・・・→⑨→⑩→Finish となる。

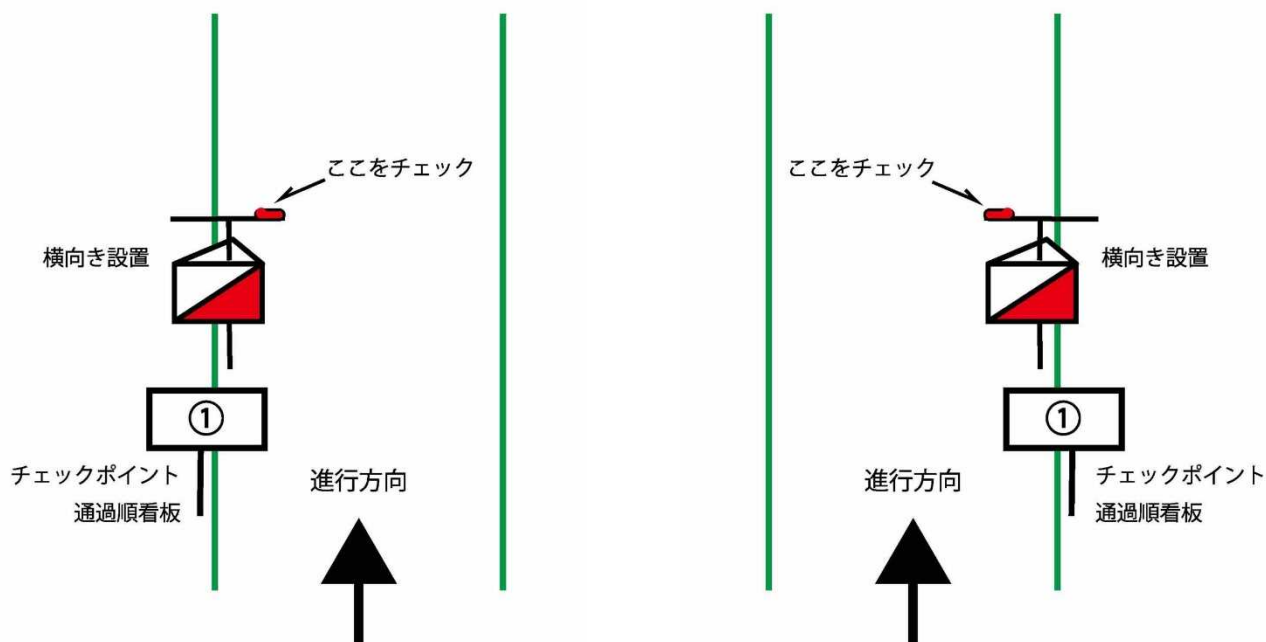
●60km クラスと 30km クラスは周回コースのため、会場（スタート/フィニッシュエリア）に戻ってきた際には周回確認用のチェックポイントをチェックすることとする。

●チームリレー40km クラスは 2km コースを 20 周、20km クラスは 2km コースを 10 周する。Ecard は周回のたびに交換をおこなう。

●今回、各チェックポイントは、すべて **1 個のみ設置** されている。設置向きは以下の通り。

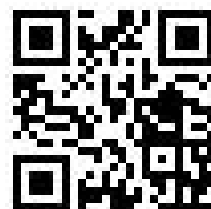
＜進行方向に対して左側の場合＞

＜進行方向に対して右側の場合＞



※スタート周辺に見本があります。必ず確認をしてください。

※Ecard の使い方説明動画 (Youtube です) →→
<https://youtu.be/zKx7BoeoTfk> →→



●チームリレーの出走順は任意とし、事前に主催者に申告する必要はない。

●新型コロナウイルスの対策に関して、**屋外の競技中における競技者のマスク着用に関しては、競技者の自己判断とし、主催者はマスクの着用を強制しない。**

＜＜マナー＞＞

- 競技者はゴミを捨ててはならない。
- 競技者は競技会場で火を扱ってはならない。
- 競技者はコース上でタバコを吸ってはならない。
- 競技者は植物あるいは動物の生態系を過度に破損・妨害してはならない。

＜＜競技の中断または中止判断基準＞＞

●下記の理由により、主催者が大会の開催、継続が困難と判断した場合、大会を中断または中止します。

- (1) 気象警報：羊蹄山麓に大雨、洪水、暴風警報のいずれかが発令された場合
- (2) 公的機関から中止要請がある場合
- (3) 気象条件や他の条件により、主催者が大会の開催、継続が困難であると判断した場合
 - ・雷が近いとき
 - ・崖崩れ、落石、暴風、倒木など、競技者とスタッフの安全を確保できないとき
 - ・荒天下などで競技者の通過によって自然環境を損なう可能性があるとき
 - ・その他、主催者が中止すべきだと判断したとき

●大会の中止・中断の判断は、大会公式サイトなどで発表します。